

# 三谷興業



三谷道郎代表取締役社長

徹底した「お客様第一主義」を会社経営の基本方針に、ケミカル事業と自動車事業の領域で顧客と社会の発展に資する製品や事業を展開する有力企業が三谷興業（三谷道郎代表取締役社長）。1962年（昭和37年）、三谷興業有限会社の設立から顧客視点を第一に事業の歴史を重ね、次の一つのステップとなる創業65周年の前後に「これまでの地盤となる中部地域を土台にしながら国内の他地域における事業拠点（三谷社長）も今、検討中で、こうした取り組みを進めながら、もう一段の事業と会社成長を顧客と共に目指す。

主力のケミカル事業部は硫酸、カ性ソーダ、ポリ塩化アルミニウム（PAC）のほか、豊富な水処理分野における無機工業薬品の取り扱いに加え、自社で持つラボ試験施設（愛知県春日井市）の機能をフル活用し廃棄物有効利用や同削減、再資源化に関わる環境リサイクル提案や副生品（パイプロダクト）展開を含む環境ソリューション事業が他社とは違う大きな差別化であり特徴。化学や製紙、食品や製鋼、電

## 中部を土台に他地域へ進出

子部品工場などから排出される排水処理に関し顧客利益につながる最適提案を常に手掛ける。排水処理で生じる汚泥、スラッジなどの減容化やリサイクル資材へ転用する。化学工業薬品を含む廃液から、副生硫酸アルミニウム他、多数の副生リサイクル薬品で豊富な実績があり、副生品取り扱いはこの地域トップの扱い量を持っている。

ケミカル事業部は石炭スラリーの製造販売も実績と知見を持つ。春日井工場での生産とストックタンク群、自社輸送の機能を持ち工場排水処理向けに高機能で環境処理コスト低減も図れる展開が強み。自動車事業も大型車両（トレーラーほか）に特化し幅広い産業向け車両整備などを手掛け東海工場で整備・修理や1日車検にも対応。また、24時間365日、顧客車両の方が一の事故や故障時対応のMITANI緊急サービスも顧客により沿うものとして定評がある。